

集会案内

日曜日

礼拝：2:00pm-2:45pm

教会住所

c/o Grace Hills Church
24521 Moulton Pkwy
Aliso Viejo, CA 92637
中庭の小さいチャペル

地図



ホームページ

www.irvinihongokyokai.org

榊原宣行牧師

電話(714)827-6244

Eメール: nobu@occc.org

杉村宰牧師

電話 (714)527-1456

Eメール:sugimura1950@gmail.com

◎『石叫』◆
◆隔ての壁を越えて

「教会と国家」③

教会の主は本当にイエス・キリストなのか、それとも国家なのか？ この問いは、戦争や迫害のような危機の時に顕著に露呈しますが、いつの時代にも問われ続けます。旧ソ連圏の福音バプテスマ連合の書簡には、ロシアやベラルーシの教会も、敵対するウクライナやモルドバの教会も、中央アジアのイスラム圏諸国の教会も名を連ねています。プーチン政権の方針を批判すれば取り締まられる現実の中で、ロシア福音同盟や福音バプテスマ教会など、「国」を超えて教会の「主」に従おうとしている同信の友がいることを祈りに覚える必要があると思います。彼らは「隔ての壁」を打ち壊すキリストを指し示しているのです。

(以上、『リバイバル』誌(二〇二二年八月号からの抜粋)

なお、以下の書簡はロシア福音同盟が、ロシアのウクライナ侵攻後、三週間もしない内に、全世界に向けて発した謝罪したものです。それにとって同じ福音派の私たち日系人クリスチャンは安堵し、また大きな感銘を受けたのです。

*左記はロシア福音同盟総主事が自国の侵略を謝罪した声明です。

世界の親愛なる兄弟姉妹へ

ロシア福音同盟総主事として、主権国家ウクライナに対する我が国の軍事侵攻に対して哀しみを表明します。(略)

今日、多くの兵士たちが亡くなっています。平和の感情は爆撃と防空壕への避難の中で消え去り、ウクライナから避難する女性、子どもたち、年配者の方々が難民の流れとなってヨーロッパ中に急速に広がっているのを見ています。

戦争を防ぐために私ができる事、この軍事侵攻を止める事を私は試みてきました。(略) 今日、一市民として、またロシア福音同盟の総主事として、今回の軍事侵攻によって、全ての苦しみの中にある人、愛する人、親族を失った方、また、自分の住まいを失った方に対して謝罪いたします。

どうか、主からの力を見出し、連帯と赦しの手を広げてくださるようにと祈ります。そうして、世界の神の人民として共に生きることができるようにと祈ります。(略)

二〇二二年三月十二日

ヴァイタリー・ヴラセンコ・ロシア福音同盟・総主事

(翻訳 JEA 理事・神戸博史)

Rev. Tsukasa Sugimura

「私達の教会の歩み」

2005年9月18日、アーバイン日本語キリスト教会は、南オレンジ郡地域の日系人とその関係する方達の救いのために、東洋宣教会北米ホーリネス教団オレンジ郡キリスト教会の伝道所として礼拝を開始しました。現在は、榊原宣行牧師の監督のもと、杉村宰牧師と啓子師をはじめ、田畑彰牧師、ジェームス・パーク牧師、佐藤裕士兄と、信徒達の協力で毎週礼拝をささげ、伝道と牧会の働きをし、月一回の家庭集を開いております。

「ミッション・ステートメント」

アーバイン教会の使命は、罪の中にある人々を救うために十字架について死んで下さり、三日後に復活されたイエス・キリストの歴史的事実を、まだイエス・キリストを知らない日本語を理解出来る人々に、主の大宣教命令(マタイ28:18-20)に従って宣べ伝え、ホーリネスという愛の信仰を土台として信者達の信仰の成長をうながし、イエス・キリストとの祈り深い生活へと導き、整えられたクリスチャンとすることにあります。